

## 第5回科学の甲子園ジュニア愛媛県大会の概要

### 1 目 的

科学の楽しさ、面白さや、科学と実生活・実社会との関連に気付かせ、科学を学ぶことの意義を実感させるとともに、第5回科学の甲子園ジュニア全国大会出場の愛媛県代表チームを選考する。

2 主 催 愛媛県教育委員会

3 日 時 平成29年8月25日（金）10：00～16：00

4 会 場 愛媛県生涯学習センター  
(松山市上野町甲650番地 TEL 089-963-2111)

5 出場チーム 45チーム（135名）

### 6 内容及び時程

- |             |             |
|-------------|-------------|
| (1) 開 会 式   | 10：00～10：15 |
| (2) 筆記競技    | 10：30～11：40 |
| (3) 実技競技    | 12：30～13：40 |
| (4) 講 演     | 14：00～15：30 |
| (5) 表彰式・閉会式 | 15：30～16：00 |

### 7 観覧について

- (1) 一般来場者も自由に観覧することができる。(受付が必要)ただし、筆記競技の観覧はできない。
- (2) 筆記競技実施中は愛媛県生涯学習センター県民小劇場内の座席等を待機場所とする。

### 8 講演について

- (1) 講演会は2部制である。
- (2) 第1部は愛媛県立三島高等学校自然科学部が講師を務める。第60回日本学生科学賞の中央審査において、「クラクションのパフパフ音の研究」が最終審査に残り、読売理工学院賞を受賞。中学生とも年齢が近く、身近な生活の中に様々な不思議があることを実感できる研究内容を発表する予定としている。
- (3) 第2部は愛媛大学大学院理工学研究科 前原 常弘 教授を講師として招聘する。演題は「プラズマ科学概観」。生徒にとって興味深い現象について、演示実験を交えた講演を予定している。

### 9 参考（全国大会の概要）

- (1) 期日 平成29年12月1日（金）～3日（日）
- (2) 会場 東京都